

現在の消化器内視鏡業務の活躍

日本赤十字社臨床工学技士会 会員各位

タスクシフト後の臨床工学技士が取り組む消化器内視鏡業務は現在も多く需要があり活躍しています。また、一昨年和歌山医療センターにて開催した第10回全国研修会でも話題として挙がりましたが、消化器内視鏡業務の現在に従事し活躍されている方々から聞くことができる絶好の機会です。皆さんと情報共有しアップデートできればと考えています。皆さんの活発な意見交換ができることを願っております。

会員限定で参加費は無料となっています。ZOOM入室順で100名限定です。ご都合がつく方は是非、ご参加下さいますようお願い致します。

- ◆日 時：2025年9月16日（火） 18:00～19:00
- ◆参加申し込み：不要（事前に会員メーリングリストで参加入室URLを配信します）
- ◆参加費：無料（日本赤十字社臨床工学技士会 会員限定）
- ◆プログラム （10分前から入室可能）

プログラム

司 会 仙台赤十字病院 大槻 恵三

『 臨床工学技士の内視鏡業務への関わり ～看護師とのタスクシェアとして～ 』

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 浅井 謙一

『 消化器内視鏡業務範囲再検討の経験 』

長野赤十字病院 監物 大介

参加方法

- 1、事前に使用するデバイスへZOOMアプリをインストールして下さい。時間になったらメーリングリストで事前にお知らせした参加urlをクリックして参加して下さい。使用するPCで1度でもZOOMに参加したことがある場合はブラウザが表示しているダイアログの「Zoom Meetingsを開く」をクリック、ダイアログが表示されない場合は、ページに表示されている「ミーティングを起動」をクリックして下さい。
- 2、参加名は匿名ではなく「みなと皆川」というように病院と姓がわかるように設定して下さい。

自身の音声のON-OFF、ビデオ（自分の映像）のON-OFF、不適切な名前の表記などご注意ください。

▼マイクOFFの状態



▼マイクONの状態



各自確認、途中でも
時々確認して下さい

▼ビデオOFFの状態



▼ビデオONの状態



俺たち赤十字DNA

手をつなげば、



きっとうまくいく。